

d2(真皮までの損傷)以上の褥瘡発生率

退院患者の在院日数の総和 ※同日入退院、入院時すでに褥瘡保有がある患者を除く	褥瘡(d2(真皮までの損傷)以上の褥瘡)の発生患者数	d2(真皮までの損傷)以上の褥瘡発生率
133,767	33	0.02%

算出方法 :
$$\frac{\text{褥瘡(d2(真皮までの損傷)以上の褥瘡)の発生患者数}}{\text{退院患者の在院日数の総和}} \times 100 \quad (\%)$$

※集計対象: 令和7年6月1日から令和8年5月31日までの期間に退院し、一般病棟に1回以上入院した患者

※褥瘡とは: 身体の一部に長時間圧力やずれが加わることで、皮膚やその下の組織の血流が阻害され、壊死や潰瘍を起こした状態

※d2(真皮までの損傷)以上の褥瘡: 皮下組織に達する(脂肪層が見える)

【指標の説明】

d2以上の褥瘡は、治療に時間がかかり、感染リスクや死亡率を高めます。
発生率を減らすために、予防ケア、リスク管理などの見直し、評価を行っています。